※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	書Ⅱ　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰで学んだことを発展させて書風の違いや表現の方法を学習していきます。
・古典、古筆を通して書の歴史や技法を学び、臨書作品や創作作品を制作、鑑賞をおこない、たくさんの書の形に触れ、書のよさや美しさを味わってもらいたいです。
・授業の進め方は、書の歴史の学習、古典や古筆の鑑賞、臨書作品の制作、古典や古筆で学んだ技法を用いた創作作品の制作が主なものになります。
・書の作品制作や鑑賞を通して、自己表現の幅を広げ達成感を味わい、鑑賞力を身に付けます。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のように育成することを目指す。

(1)　書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
(2)　書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
(3)　主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について深く理解している。(知) ・書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な能力を身に付け、表している。(技)	書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書、篆書・篆刻	・篆書の成立と変遷 ・泰山刻石、石鼓文、甲骨文の鑑賞、書き比べ ・篆刻	a:篆書の表現の方法や形式、筆の弾力の活かし方を理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 a:篆書の歴史や各篆書の違いを理解している。 c:他の生徒との相互評価から、自分の作品の改善点を見つけ生かそうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 授業観察
	漢字の書、隷書・草書	・乙瑛碑 ・曹全碑 ・十七帖 ・書譜	a:隷書や草書の表現の方法や形式、筆の弾力の活かし方を理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 c:他の生徒との相互評価から、自分の作品の改善点を見つけ生かそうとしている。	ワークシート 小テスト 作品	ワークシート 作品	授業観察 レポート

※令和４年度以降入学生用

	漢字の書　創作①	・篆書、隷書、草書を使用した大字一字書創作	a：篆書、隷書、草書の表現技法や古典の特徴を理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 b：篆書、隷書、草書のの知識や学習を生かし、作品の意図を明確にし、作品を構想し工夫して表している。 c：制作意図を正しく表現できているか振り返りながら、練習に粘り強く取り組もうとしている。 c：他の生徒の作品を鑑賞し、その良さを主体的に自分の作品に生かそうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	授業観察 鑑賞会
2学期	漢字の書、行書・楷書	・集王聖教序 ・温泉銘 ・薦季直表 ・爨宝子碑	a：行書や楷書の表現の方法や形式、筆の弾力の活かし方を理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 c：他の生徒との相互評価から、自分の作品の改善点を見つけ生かそうとしている。	ワークシート 作品 小テスト	ワークシート 作品	授業観察
	漢字の書　創作②	・一字書レジン作品制作	a：道具の使い方を正しく理解している。 b：書きたいイメージを明確にし、線質や字形について構想し工夫して表している。 b：他の生徒が作った作品の良さについて味わい捉えたりしている。 c：制作意図を正しく表現できているか振り返りながら、練習に粘り強く取り組もうとしている。 c：他の生徒の作品を鑑賞し、その良さを主体的に自分の作品に生かそうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 鑑賞会

※令和４年度以降入学生用

	仮名の書	・高野切第一種 ・寸松庵色紙 ・継色紙	a:平仮名と変体仮名の交え方、連綿や墨継ぎ、散らし書きの方法を理解し表現の技法を身に付けている。 c:他の生徒との相互評価から、自分の作品の改善点を見つけ生かそうとしている。	ワークシート 小テスト 作品	ワークシート 作品	授業観察 レポート
	仮名の書　創作	・はがき作品制作 ・はがきの染色	a:平仮名と変体仮名の交え方、連綿や散らし書きを理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 b:仮名の学習を生かし表現の良さを感じ取り、作品の意図を明確にし、構想し工夫して表している。 c:制作意図を正しく表現できているか振り返りながら、練習に粘り強く取り組もうとしている。 c:他の生徒の作品を鑑賞し、その良さを主体的に自分の作品に生かそうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	授業観察 鑑賞会
３学期	漢字仮名交じりの書　創作	・カレンダー作品制作	a:作品の意図に応じた表現技法や古典の特徴、漢字と仮名の調和の仕方を理解し、効果的に表現するための技能を身に付けている。 b:作品の意図を明確にし、これまで学んだ古典、古筆作品の表現を生かしながら作品を構想し工夫して表している。 c:制作意図を正しく表現できているか振り返りながら、練習に粘り強く取り組もうとしている。 c:他の生徒の作品を鑑賞し、その良さを主体的に自分の作品に生かそうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	授業観察 鑑賞会

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度